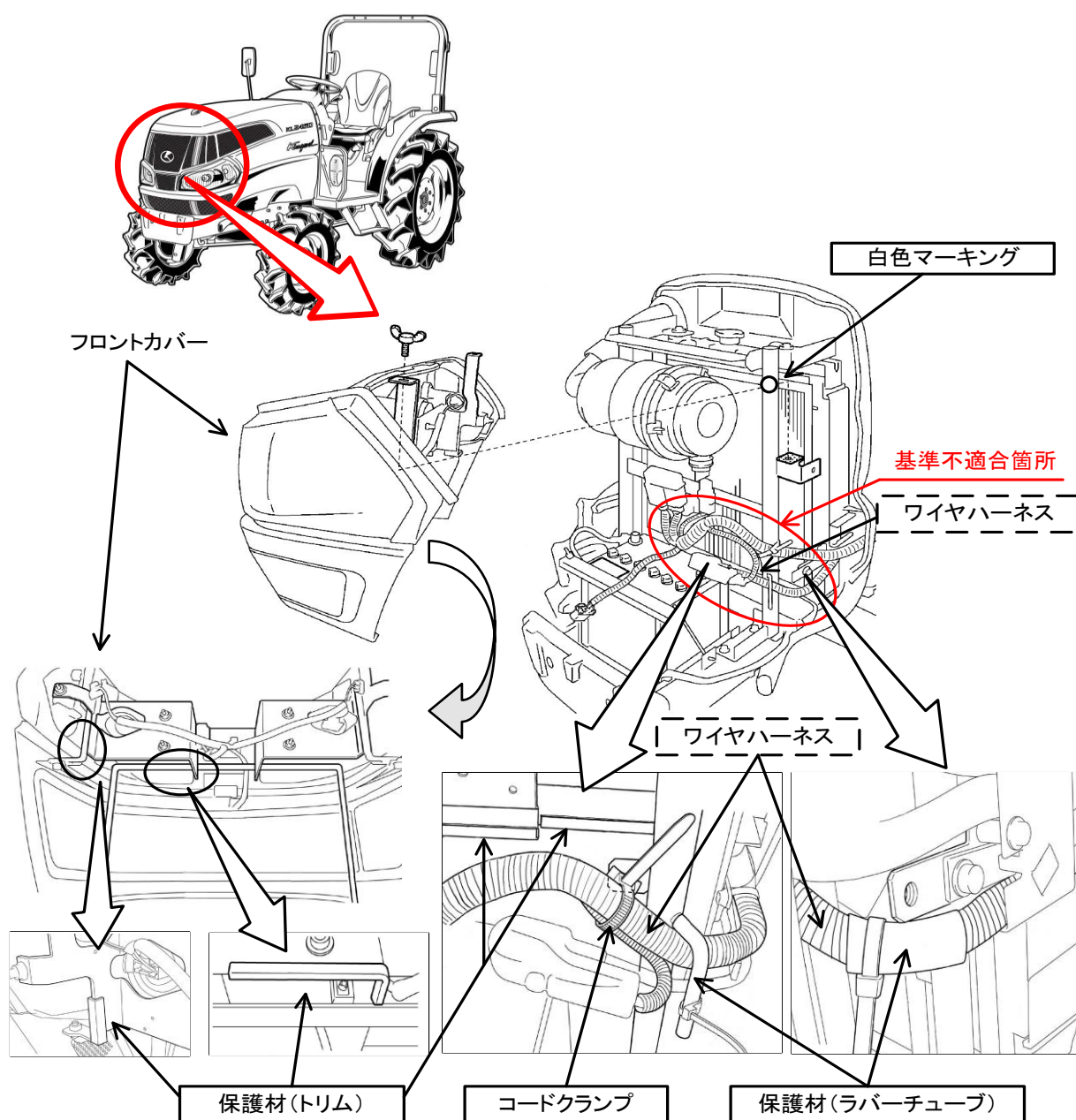


改善箇所説明図



注: は点検し交換する部品を示す。

注: は追加部品を示す。

エンジンルーム内バッテリー周辺のワイヤハーネスにおいて、取り回しが不適切なため、当該ワイヤハーネスが周辺部品と接触しているものがある。そのため、走行時や作業時の振動により当該ワイヤハーネスの被覆が損傷して、ワイヤハーネス内の配線が短絡、発熱、焼損することがあり、最悪の場合車両火災に至る恐れがある。

改善の内容:

全車両、ワイヤハーネスに固定用のコードクランプを追加し、ワイヤハーネスの経路を変更するとともに周辺部品に保護材を追加する。また、ワイヤハーネスの損傷状況を点検し、必要に応じて補修またはワイヤハーネスを新品に交換する。

改善後の識別: 上図の場所(フロンピラー左側支柱)に白色マーキングを実施する。